

小5理科 ヒトのたんじょう

名前

問1 受精卵ができるときに、卵（卵子）と結びつくものは何ですか。

1. 羊水 2. 胎盤 3. 精子 4. ヘそのお

問2 子宮の中で胎児が浮かんでいる液体のことを何といいますか。

1. 羊膜 2. 羊水 3. 胎盤 4. ヘその緒

問3 母親の体の中にあり、受精卵（ヒトの子ども）が育つ場所を何といいますか。

1. 子宮 2. 羊水 3. 胎盤 4. ヘそのお

問4 おなかの中の赤ちゃん（胎児）とたいばんをつなぐ管のことを何といいますか。

1. ヘそのお 2. 血管（けっかん） 3. ようすい 4. しきゅう

問5 ヒトの卵の大きさを表すときに使われる「直径（ちよっけい）」とは、どのような長さのことですか。

1. 卵の重さや体積 2. 卵のまわりをぐるりと一周した長さ 3. 卵の中心を通る、端から端までのまっすぐな長さ 4. 卵の表面全体の広さ

問6 おなかの中の子どもとたいばんをつなぎ、母親からの養分などを受け取るためのくだを何といいますか。

1. 心ぞう 2. ようすい 3. しきゅう 4. ヘそのお

問7 子宮の中にあり、おなかの赤ちゃんが母親から養分など必要なものをもらい、いらぬものをわたす場所を何といいますか。

1. 心臓（しんぞう） 2. たいばん 3. ヘそのお 4. ようすい

問8 母親の体内にある子宮は、受精卵がどのようになるための場所ですか。

1. 血液を全身に送り出すため 2. 食べものを消化して栄養にするため 3. 空気から酸素を取り入れるため 4. 成長し、生まれてくるまで育つため

問9 母親の子宮（しきゅう）の中で育っている子どものことを何といいますか。

1. 赤ちゃん 2. 胎児（たいじ） 3. たまご 4. よう虫

問10 おなかの中の子どもが、母親から養分などを受け取るために「ヘそのお」がつながっている相手はどこですか。

1. たいばん 2. しきゅうの壁 3. 胃 4. ようすい

問11 ヒトの卵（らん）の直径（ちよっけい）は、およそどれくらいの大きさですか。

1. 約1.4mm 2. 約0.14mm 3. 約14mm 4. 約0.014mm

問12 ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中でどれくらいの期間育てられてから生まれてきますか。

1. 約10週間 2. 約38週間 3. 約20週間 4. 約60週間

問13 生まれたばかりのヒトの子どもの体重は、およそどれくらいですか。

1. 約30g 2. 約30000g 3. 約300g 4. 約3000g

問14 おなかのなかにいる赤ちゃん（子ども）から、母親の体の方へ送られているものはどれですか。

1. いらぬもの 2. 養分 3. 空気 4. 食べもの

問15 ヒトの子どもは、お母さんの子宮の中でどのような状態で育ちますか。

1. 固い殻に囲まれた状態 2. 空気で満たされた状態 3. 血液で満たされた状態 4. 羊水という液体につかった状態

問16 生まれたばかりのヒトの子どもの体重である約3000gは、何kgと同じ重さですか。

1. 約0.3kg 2. 約3kg 3. 約30kg 4. 約300kg

問17 ヒトの赤ちゃんが生まれてくるとき、およその身長と体重はどれくらいですか。

1. 身長約70cm、体重約5000g 2. 身長約30cm、体重約1000g 3. 身長約10cm、体重約500g 4. 身長約50cm、体重約3000g

問18 ヒトの子どもは、受精してから誕生するまでに、母親の体の中で約何週間育ちますか。

1. 約10週間 2. 約38週間 3. 約24週間 4. 約52週間

問19 たいばん（胎盤）には、どのようなはたらきがありますか。

1. 胎児を外からのショックから守り、あたたく保つはたらき。 2. 胎児に直接空気を送り、呼吸をさせるはたらき。 3. 胎児の体を動かして、運動を助けるはたらき。 4. 胎児に養分を送り、いらなくなったものを受け取るはたらき。

問20 母親の子宮のかべにあり、ヘそのおを通して胎児とつながっている、養分などをやりとりする部分を何といいますか。

1. たいばん（胎盤） 2. しきゅう（子宮） 3. ヘそのお 4. ようすい（羊水）